

病害虫防除技術情報第7号

平成 23 年 8 月 12 日
三重県病害虫防除所

苗床におけるイチゴの炭疽病が増加しています

- 1 対象作物 : イチゴ
- 2 対象病害虫名 : 炭疽病
- 3 発生状況 : やや多
 - 1) 巡回調査圃場における発病株率は、7月第2週では0.3% (平年0.3%) と平年並でしたが、8月第1週では3.3% (平年0.8%) と平年に比べて高い状況でした (表1)。
 - 2) 一般圃場での発生量は、平年よりもやや多の状況です (表2)。7月中旬の台風を含めた降雨の影響により、感染が拡大していると思われます。

表1. 巡回調査結果

調査時期	7月上旬 (親株)	8月上旬 (子苗)
発病株率 (平年値)	0.3% (0.3%)	3.3% (0.8%)

各圃場 50 株を調査。

平年値は過去 10 年間 (平成 13~22 年) の平均。

表2. 一般圃場での発生状況 (8月11日現在)

地域	発生量
津	平年並
松阪	やや多
伊勢志摩	やや多
県下全域	やや多

- 4 防除上の注意事項
 - 1) 薬剤による予防防除を徹底してください。
 - 2) 株元まで薬液が十分にかかるよう、不要な下葉を除去し、畝やベンチの両側からも丁寧に散布してください。
 - 3) 罹病株は感染源となるため、見つけ次第速やかに除去し、圃場外に持ち出して処分してください。また、周辺株も感染の疑いがあるため、併せて処分してください。
 - 4) 水滴の跳ね返りによって病原菌が広がりますので、灌水は丁寧にしてください。
 - 5) 農薬は、ラベルの表示を確認して適切に使用してください。